

「津久井やまゆり園事件」がもたらしたこと

特定非営利活動法人 全国精神障害者地域生活支援協議会  
amix 2016 フォローアップ研修会 第7弾 東京会場

# 特別鼎談

障害のある人も認知症の人も  
暮らしは地域で

～大切なのは「誇り」「味方」「居場所」～

浅野史郎氏

神奈川大学特別招聘教授  
元宮城県知事、元厚生省障害福祉課長

大熊由紀子氏

国際医療福祉大学大学院教授  
元朝日新聞論説委員

上野秀樹氏

精神科医、千葉大学医学部附属病院  
地域医療連携部特任准教授

2017年3月25日(土) 12:45～16:00/受付開始12:00

Supported by  THE NIPPON FOUNDATION 【参加費】 会員・障害当事者/1000円 一般/1500円

@新宿明治安田生命ホール

東京都新宿区西新宿1-9-1 明治安田生命新宿ビルB1F

## 【開催にあたって】

障害のある人も認知症の人も、自分の人生の主演です。  
社会の構成員であり、世の中の支え手です。

昨年7月26日に起こった「津久井やまゆり園」事件の容疑者は、  
「障害者はいなくなればいい」として多くの障害のある人たちを殺傷しました。  
しかし私たちの社会の中に、特定の人々を排除したり攻撃したりする考え方は、  
ひとりこの容疑者だけのものではないように見えます。  
誰もがあたりまえに人の命を尊び、認め合える社会をつくっていくことが、  
ひととき強く求められています。

障害のある人も認知症の人も、地域の中で普通に暮らす権利があります。  
その実現の力にするため、各界第一人者による特別鼎談を開催します。

## 【講師紹介】

- 浅野史郎氏／厚生省で初の知的障害者グループホームの制度化を手がけ、  
宮城県知事時代には入所施設の解体を進められました。
- 上野秀樹氏／精神科医 認知症の人に必要なのは、入院医療ではなく  
住み慣れた家・街での暮らしであると、在宅診療を展開されています。
- 大熊由紀子氏／ジャーナリスト 教育者という立場から、福祉と医療、  
現場と政策をつなぐための縦横無尽の活動を続けられています。

## 【タイムスケジュール】※当日は講演者の著書販売もごさいます

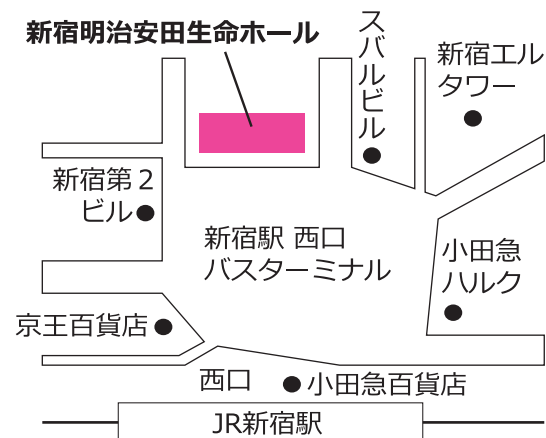
- 12:00 受付開始
- 12:45～13:00 開会挨拶・趣旨説明／伊澤 雄一(あみ代表)
- 13:00～13:30 講演：浅野 史郎氏
- 13:30～14:00 講演：上野 秀樹氏
- 14:00～14:30 講演：大熊 由紀子氏
- 14:30～14:50 休憩
- 14:50～16:00 特別鼎談 「障害のある人も認知症の人も 暮らしは地域で  
～大切なのは『誇り』『味方』『居場所』～」

## 参加申込書 締切期日：3月17日（金）

## 送信先ファックス番号／042-313-9407

(フリガナ) ( )	区分 (いずれかに●をお願いします)
お名前	<input type="checkbox"/> 会員・賛助会員 <input type="checkbox"/> 障害当事者 <input type="checkbox"/> 一般
ご所属：障害当事者、ご家族等の方で特に所属がない場合は未記入で結構です	
ご所属先 ( )	事業種別 ( ) 事業
ご連絡先 都道府県	TEL/ - -
移動等に介助が必要な場合は●と介助内容をご記入ください <input type="checkbox"/> 必要です 介助内容 ( )	

- ・お一人につき1枚の参加申込書をお使い頂き、ファックスにてお申込ください。
- ・参加費は当日、会場受付にてお支払いください。
- ・参加の可否につきましては、申込多数の場合はご参加頂けない場合があります。ご参加できない時のみご連絡致します。
- ・会場にて要約筆記の準備をしております。
- ・駐車場のご用意はしておりません。公共交通機関をご利用ください。



- ・JR新宿駅 西口改札より徒歩2分。  
西口地下道に出てロータリー左側を  
まっすぐ進むと100m程でホール入口  
があります。